

Press Information

「チームホンダアクセス」もてぎEnjoy耐久レースに参戦

株式会社ホンダアクセス(社長:西浦康親)は、2009年9月5日(土)~6日(日)にツインリンクもてぎで開催される「エンデュランス・カーニバル 2009 もてぎEnjoy耐久レース」(通称「Joy耐」)に「チームホンダアクセス」として参加する。

今年で9回目を迎える「Joy耐」(主催:ツインリンクもてぎ)は、JAF国内A級ライセンス以上を持つドライバーなら誰でも参加できる四輪耐久レース。既存の 카테고리의枠を越えてさまざまな車種が参加できる耐久レースで、今回より将来の地球環境やモータースポーツを見据えた「ECOクラス」を設けるなど、モータースポーツファンが気軽に本格的なレースを楽しめる参加型イベントとなっている。

チームホンダアクセスとして参戦するマシンは、2009年2月に発売されたハイブリッドカー「インサイト」をベースに株式会社M-TECの協力の元、レースレギュレーションに合わせた仕様とした。エアロパーツは空力性能を追求したオリジナルを装着する。今回のJoy耐参戦は、東京オートサロン2010に向けた開発を目的としたもので、7時間の耐久レースを通じて実走行可能、実効空力を備えたショーカー製作の礎となるものである。このためタイヤも公道仕様のまま実戦走行することとした。

ドライバーは土屋圭市、伊沢拓也、ピストン西沢の3名。チーム監督にはムーンクラフトの竹林康仁が担当し指揮をとる。

チーム名: チームホンダアクセス<ゼッケン176>
クラス: E-1
マシン名: Touring Modulo INSIGHT
ドライバー: 土屋圭市、伊沢拓也、ピストン西沢
チーム監督: 竹林康仁

【土屋圭市氏のコメント】

インサイトでレースをするということはタイム、燃費を知恵と技を使って、どう走り方を工夫していくか?の勝負になると思います。予選は他の仕事と重なっていて走れませんが、アクセスさんのModuloの開発に少しでも力になればと思っています。

【伊沢拓也氏のコメント】

Joy耐は走行するクルマの数が多いし、インサイトでの参戦なので燃費をセーブしながらも、どうやってタイムを出していくか?今から考えていきたいと思っています。

【ピストン西沢氏のコメント】

インサイトで耐久レースするって聞いた時はびっくりしました。基本はタイヤもノーマルで街乗りのセッティングですのでどんな展開になるか?今から非常に楽しみです。

お客様からのお問合せ先:「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」
受付時間:9時~12時、13時~17時(土日祝祭日を除く)